

第3回(仮称)寄居PAスマートIC 地区協議会資料

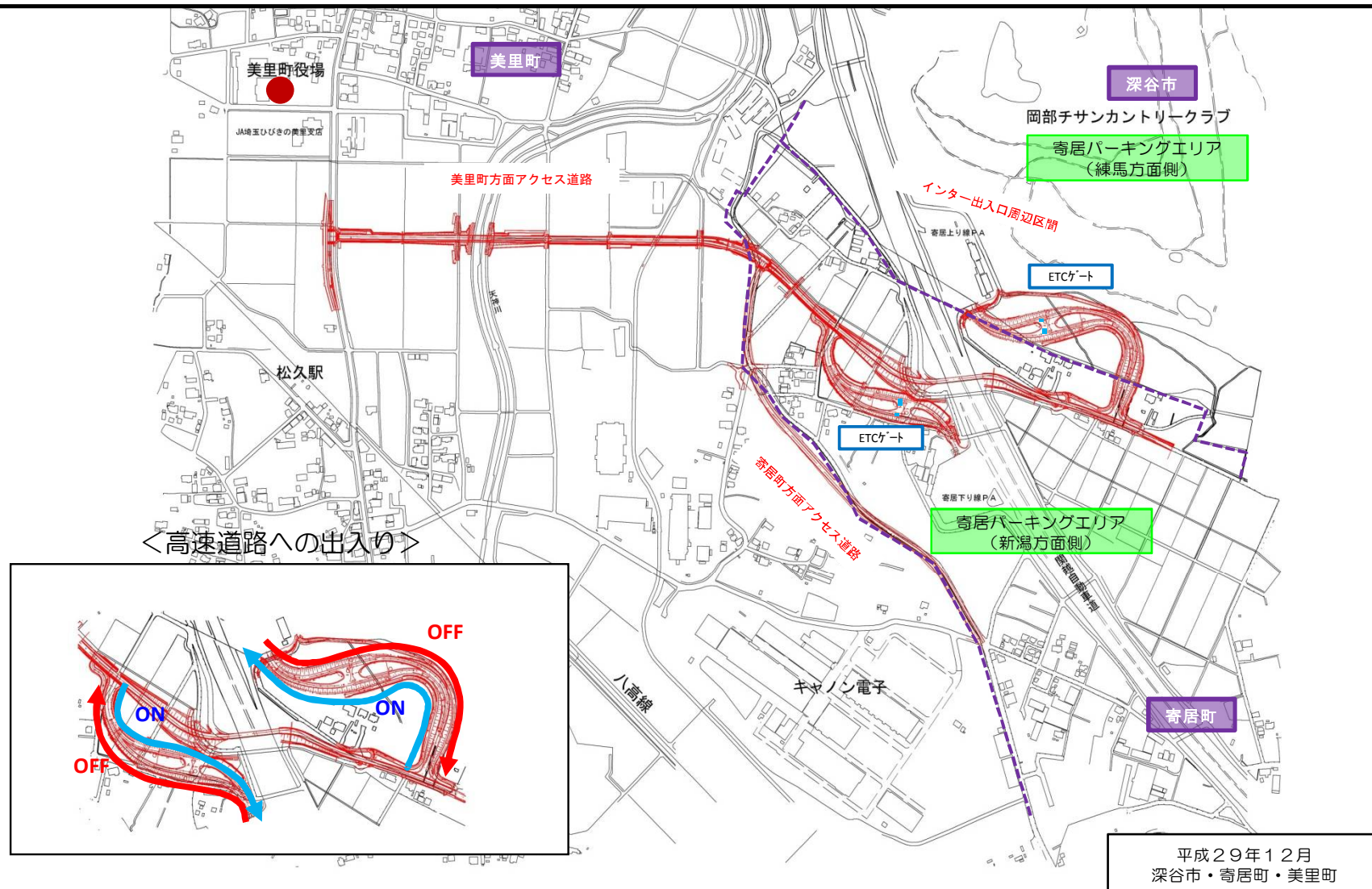
平成29年12月

目次

1. 事業範囲
2. 現在の工事状況
3. 供用時期の変更
4. 名称原案の検討

1. 事業範囲

(路線名) 関越自動車道 新潟線



2. 現在の工事状況

【上り線側】

- 一部で用地取得が難航。
- 未買収地を残し、切土工事を全面展開。
- 路床改良・C-Box・防球ネット完了。



【下り線側】

- 基層(舗装)まで施工完了。
- 料金所建物完了

※年内に舗装(表層・路面標示)着手の予定。

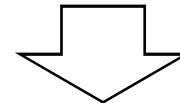


3. 供用時期の変更

事業工程の変更にともない、本スマートICの供用予定時期を平成30年3月から変更する。具体的な変更供用時期については、用地取得の見通しが立った時点で改めて工程を精査し、報告する。

○ 供用予定時期

(現 在) 平成 30 年 3月



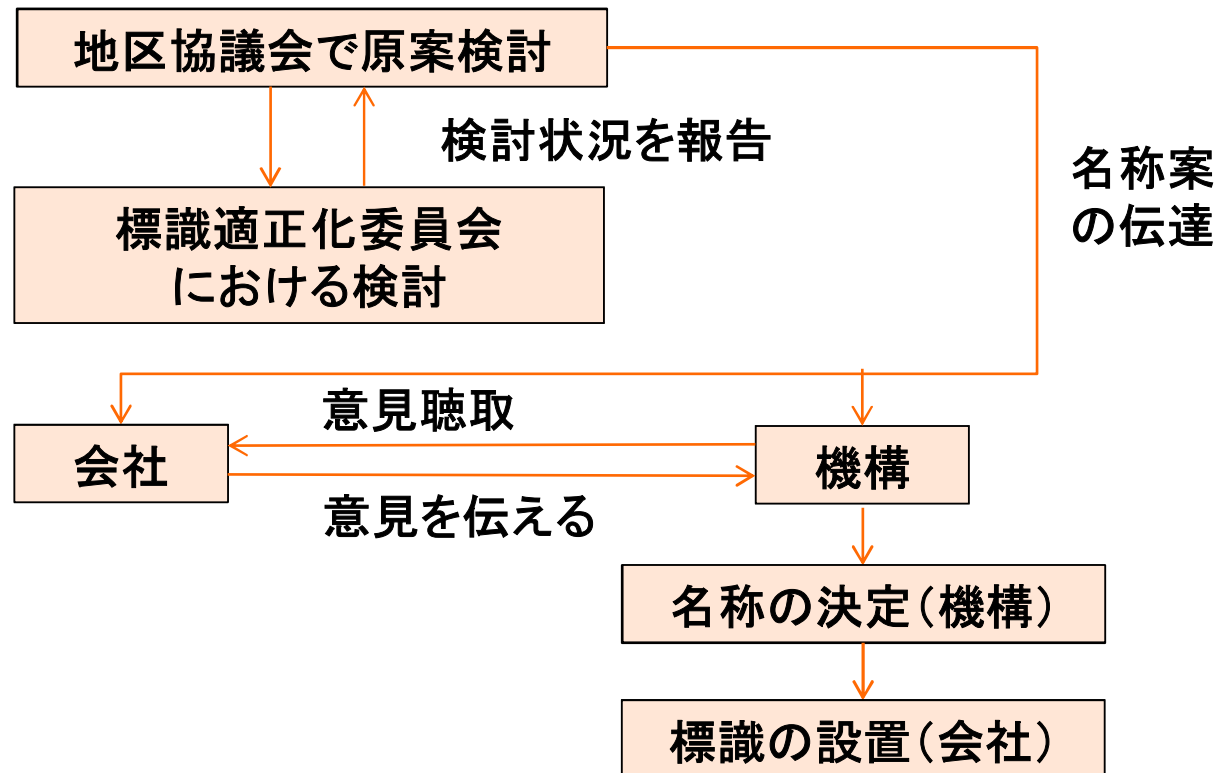
(変 更) 来年度以降

<変更理由>

用地取得難航により時間を要しているため。

4. 名称原案の検討

4-1. スマートIC名称の決定方式



4-2. 名称原案

検討する名称原案は以下とする。

●名称原案：「寄居スマートインターチェンジ」

●理由

- ・利用者にETC専用のICであることが明確に判断できること。
- ・主要な交通施設である既存IC及びSAには、「寄居」と付いた施設はないこと。
- ・スマートICに市町村名を附すことで、寄居を全国に広く周知できること。